

これが 22 春闘に本気で向かう

組合員・社員の声だ！ Part②

- 「三委員会・マイプロにも果敢に取り組んできた！施策においても、多くの組合員が異動を伴いながら担い奮闘している！」
- 「円でも稼げ」と言われエレベーターの電力節電のため階段を使用してきた。
- ダイヤ改正ごとにワンマンが増え、労働密度は上がっている。毎日気をつかって疲弊している。
- 来年度から始まる委員会も施策に沿ったもので、今後ますます乗務以外に考えること、やることが増える！
- コロナ感染に怯えながら業務を遂行している。マイプロなど赤字解消に向けて一段と頑張ってきた。職場の努力に報いるべき！
- 様々な施策に向かい、時代の変化に対応するためにこれまでの意識から脱却してきた。
- 労働生産性を増やすなら賃金が増えるのは必須！
- 統括センター化が進められ、自分にできることはと考えてサーブス介助士の資格取得に取り組んできた！

労働 実感

- マイプロはマイプロジェクトではなく、カンパニープロジェクトになってきている…
- 黒字化に向けてBuy JRに取り組んできた！施策によって変わりゆく環境下でも日々不安の中無事故で取り組んできた！
- 運転士の業務内容は濃くなり負担増！その他にも企画業務も行い、私はキャパオーバー！
- この一年間コロナ対策と並行し業務を事故事象も起こすことなく働いてきた。労働密度の上昇は明らか！
- 人員や設備の縮小。各種効率化施策も進み一人にかかる労働の負担が増大している！
- めっちゃくちや働いてる実感があふれる！乗務の合間に委員会活動などもあり目が回りそう…
- 定昇は勤務成績に応じて出すべきであり赤字とは関係ない！
- ジョイタプの活用など仕事の質は上がっているし生産性の向上に社員は真面目に取り組んでいる！
- 知恵を出してコストダウンや設備維持管理している。これまでの業務+αを誰もが担っている！
- 今後の施策によって一人当たりの業務量が増える。自分の仕事は何なのか？
- 入換が増え、拘束時間が増。統括センター化で更なる働き度を要求される。賃金が見合っていない！
- 環境変化に対応するための生産性向上に対する社員の貢献への成果配分と言うが、働き度が少ないからもっと働けと言うことか！ふざけるな！
- 仕事が楽になったと感じたことはない。感染の不安がある中で働いているので余計疲れる。休みに何もしたくないと思うことが多くなった…
- 新たな施策が打ち出される中、具体的な説明もなく将来の人生設計に不安。

働き度が上がって賃金上がらないでは納得できない！